

第5回研究発表会

日時：2000年5月27日（土）

場所：国立民族学博物館・セミナー室

第5回研究発表会プログラム(第1部：アンデス)

1	「ペルー北部高地、タンタリカ遺跡の発掘調査」 渡部 森哉（東京大学大学院）
2	「インカ期カナラカイ遺跡分布調査報告」 岩田 安之（金沢大学埋蔵文化財調査センター）
3	「アンデスのポリティカルエコノミー—先史ティワナク社会を例に—」 中嶋 直樹（埼玉大学大学院OB）
4	「競合する政体—アンデス形成期における社会変化のモデル—」 芝田 幸一郎（東京大学大学院）

第5回研究発表会プログラム(第2部：メソアメリカ)

1	「洞窟遺跡出土の土器から見た古代マヤの洞窟利用—ベリーズ、チェチェム・ハ洞窟遺跡を一例として—」 石原 玲子（筑波大学）
2	「メシーカ人の終末論的宇宙観」 岩崎 賢（筑波大学大学院）
3	「マヤ文字はどれだけ読まれたか」 八杉 佳穂（国立民族学博物館）